

1 調査目的

- (1) 第二次霧島市総合計画を策定するにあたり、市民の身近な環境や市の将来像などについて意見を把握し、今後のまちづくりの方向性を定めるための基礎資料として活用する。
- (2) 第一次霧島市総合計画に掲げる施策等のP D C Aの一環として、成果指標実績値（市民満足度）を把握する。

2 調査期間

平成 29 年 4 月中旬～同年 5 月中旬

3 調査対象者

市内に住民登録されている 18 歳以上の方から、無作為に 4,400 人を抽出。
 ※地区ごとの調査対象者数については、本年 3 月 1 日の住基情報を基に按分して算出。

4 調査票の配布・回収方法

郵送法による。2 パターンの調査票（調査票①・調査票②）をそれぞれ 2,200 人に配布。

5 調査内容

政策名	施策名	調査票①	調査票②
1. 快適で魅力あるまちづくり	生活基盤の充実	○	
	交通体系の充実	○	
	地域情報化の推進	○	
	防災対策の推進	○	
	交通安全・防犯の推進	○	
2. 自然にやさしいまちづくり	自然環境の保全	○	
	生活環境の向上	○	
	循環型社会の形成	○	
3. 活力ある産業のまちづくり	農・林・水産業の振興	○	
	商工業の振興	○	
	観光業の振興		
	雇用の促進		
4. 育み磨きあうまちづくり	学校教育の充実		
	青少年の健全育成		○
	スポーツの振興		○
	文化の振興		○
	学習機会の充実		○
5. たすけあい支えあうまちづくり	医療体制の充実		○
	こころと身体の健康づくりの推進		○
	地域における福祉の推進		○
	子育て環境の充実		○
6. 共生・協働のまちづくり	市民参加によるまちづくりの推進		○
	国際・国内交流の推進		○
	人権の尊重		○
	男女共同参画の推進		○
7. 新たな行政経営によるまちづくり	健全な財政運営の推進		
	信頼される行政経営の推進	○	
	市民と行政による情報の相互活用	○	
	開かれた議会運営の推進	○	
その他	市役所庁舎の利用状況	○	
	霧島市の住みやすさ	○	
	広域行政（環霧島・ジオパーク等）		○